

## はじめに

子どもがその成長過程で言葉を学び、感性を磨き、表現力・想像力を高めて、豊かな人間性と確かな生きる力を身につけていく上で、読書は欠くことのできない大切なものです。

田原本町では、「豊かな自然と歴史が息づく田園文化都市」をまちづくりの目標とし、まちづくりの5つの柱の筆頭に「多様な文化を創造するまち」を掲げています。したがって、関連諸団体が連携協力し、読書環境を整え、子どもたちの読書活動の推進を図ることは、子どもたちに豊かな文化を創造・継承させていく上でまことに意義のあることと考えます。

2001年12月、国においては、「子ども読書年に関する決議」を法制化し、その根底に「日本国憲法」と、その理想の実現を図る人間の育成を期した「教育基本法」の理念を受け継いだ「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布・施行されました。

この法律に基づき、2002年8月、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が策定され、奈良県でも2003年7月に「奈良県子ども読書活動推進計画」が策定されました。

これらを受けて本町も「田原本町子ども読書活動推進計画」を策定し、その理念の実現に歩を進めてまいります。

家庭、学校、公共図書館等、本町における関連諸団体がそれぞれの領域と立場でこの計画の趣旨を体得し、行政の支援の下、計画の実現に向けて、一層の努力と連携を深めることを願います。

そして、この推進計画が確実に実を結び、子どもたちの読書の機会と環境が充実し、読書が子どもたちにとって本当に自由で楽しいものとなり、子供たちに、より豊かでたくましく生きる力をもった人間への成長を約束するものとなることを願ってやみません。

最後になりましたが、本計画を策定するに当たり、ご協力いただきました多数の方々に衷心より厚く御礼を申しあげます。

平成18年3月

田原本町教育委員会  
教育長 森 口 淳